

★ 分かりやすい投資ニュース

世界の市場レポート

📅 2026年1月31日



アメリカ株
明暗分かれる



ヨーロッパ
景気好調！



中国不安で
金・BTC急落



01

アメリカ株 明暗分かれる

-1.6%

中小企業株(ラッセル)

「金利はまだ下がらないかも」という不安から、借金の多い中小企業の株が売られました。

? なぜ?

物価上昇への警戒感で、金利が高止まりする懸念が出たからです。



02

ヨーロッパ 景気好調!

+0.3%

GDP成長率(予想以上)

経済成長率が予想よりも良く、銀行株などが買われて株価は高い水準です。

? なぜ?

ドイツなどでみんなの買い物(消費)や政府の支出が増えたからです。



03

中国不安で 金・BTC急落

50割れ

中国景気指数(不況)

中国の景気データが悪く、「モノが売れない」不安から金やビットコインも売られました。

? なぜ?

不安が高まると投資家は「とりあえず現金に戻そう」と考えるからです。



アメリカの株価：なぜ下がった？

2026.01.31

S&P 500



5,124.88

↘ -0.4%

NASDAQ



16,615.54

↘ -0.9%

NY DOW



40,584.52

↘ -0.4%

Russell 2000



2,248.91

↘ -1.6%



業種別の成績表

11チーム中、プラスだったのは4チームだけ！



上がる株が減ってしまった

全体の株価は少し下がっただけに見えるけど、中身を見ると厳しい状況！特に中小企業の株（Russell 2000）が大きく売られていて、みんなが「リスクを避けよう」としているのがわかるよ。

勝ったのは 11業種中 4業種だけ



どんな株が買われた？

生活に必要なもの（必需品）やエネルギーの会社は人気だったけど、スマホや素材を作る会社は売られたよ。テスラのように良いニュースがあった会社は上がったけど、メタのように下がった会社もあって、選別が厳しいね！



金利の動き

JY CAPITAL RESEARCH

短期金利 (2年)

3.52%

↘ 下がった

長期金利 (10年)

4.24%

↗ 上がった

超長期金利 (30年)

4.87%

↗ 上がった

📄 どういう状態？

短期



VS

長期



金利の変化幅 (昨日と比べて)



? なぜこの組み合わせが厳しい？

住宅ローンで考えると、「短期の変動ローンは安くなったけど、30年固定ローンは高くなった」状態です。

将来大きく成長したい企業（グロース株）は長期でお金を借りたいので、長期金利の上昇が逆風になります。



ドル・金・ビットコイン

2026.01.31

📺 ドルが強くなった！

📈 ドルの強さ (ドル指数)

1,188.29

↑ +0.88%

昨年5月以来の大幅上昇！



🇺🇸 ドル / 円 🇯🇵

154.79円

+1.10%

円を売ってドルを買う

🇪🇺 ユーロ / ドル 🇺🇸

1.1853ドル

-0.99%

ユーロが売られた

🚨 人気の資産が急落！



金 (Gold)

\$4,908

⚡ -8.7%

一斉値下げセール状態



銀 (Silver)

Spot

⚡ -28.5%

歴史的な大暴落レベル
JY CAPITAL RESEARCH | 分かりやすい市場解説



ビットコイン

\$78,159

⚡ -7.1%

8万ドル割れ



企業貸付市場の異変

2026.01.31



「非公開貸付」で価値下落

-19%

資産価値ダウン

ブラックロックのファンドで、資産の評価額が約2割も下がりました。

-15%

資金の引き揚げ

テック系貸付ファンドから、投資家がお金を解約しています。

💡 例えるなら：100万円だと思っていた貯金箱の中身が、開けてみたら81万円しかなかったようなショックです。



AIによる「温度差」



株式市場

AIで成長だ！

大きなズレ



貸付市場

倒産が心配...

古いソフト会社は「AIに負ける」と思われ、お金を借りにくい！

❓ なぜこれが問題なの？

貸付市場は「経済の血液」です。ここが詰まると、元気なはずの株式市場にも不安が伝染するリスクがあるからです。



ヨーロッパ株：景気が予想以上！

2026.01.31



欧州全体 (STOXX600)

521.45

+0.64%



ドイツ (DAX)

19,340

+0.94%



フランス (CAC40)

7,980

+0.68%



スペイン (IBEX)

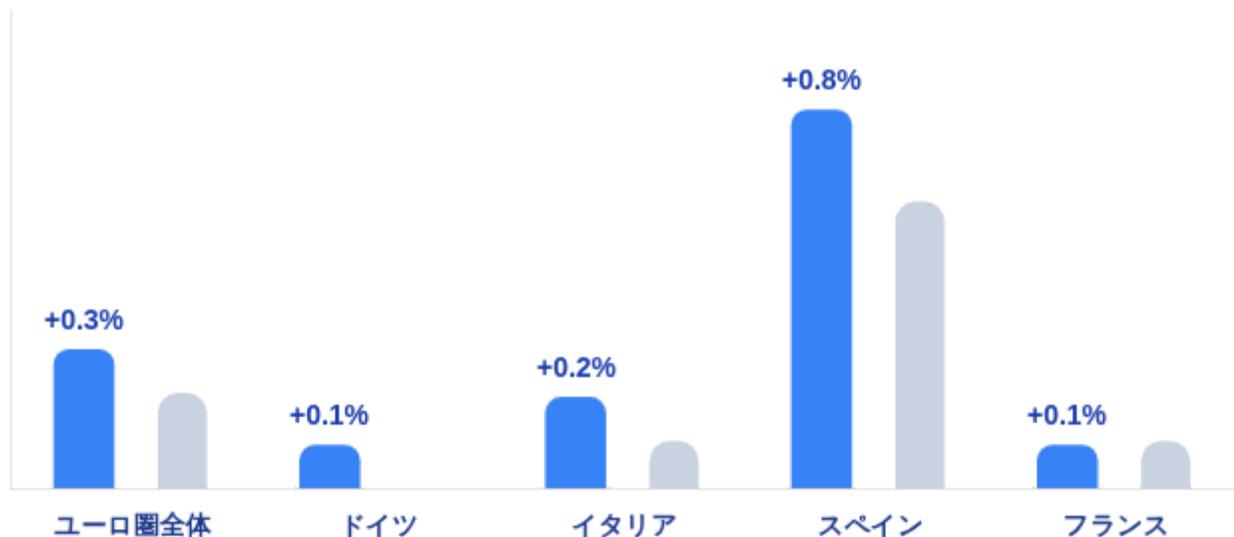
11,850

+1.66%

🎉 経済成長率 (GDP)

予想より良い！

■ 実績 ■ 予想



📊 業種の調子

🏦 銀行 (Banks)

好調 👍

📡 通信 (Telecom)

好調 👍

⛏️ 鉱業 (Resources)

不調 👎

🚀 注目の決算

🕒 Swatch

+13.0%

👟 Adidas

+3.9%



欧州金利と政治リスク



ドイツの物価上昇 (CPI)

2.1%

↗ 予想より高い!

独 2年金利
2.09%

独 10年金利
2.84%

ユーロ/ドル

1.1872

ユーロ高で輸出に不利かも?



金利はまだ下げにくい?

- 1 物価が予想より上がっているため、中央銀行は「まだ安心できない」と警戒中。
- 2 金利は「据え置き (今のまま)」になりそうです。

たとえば? テストで75点予想が80点だった感じ。先生 (中央銀行) は「まだ気を緩めるな!」と言っている状態です。



政治の不安 (地政学リスク)



- ! アメリカからの警告: トランプ大統領の発言がヨーロッパにも波及中。
- ! グリーンランド問題: デンマークとの関係が緊張して、不買運動の心配も。

? なぜ株に影響?

「何か起きるかも」と投資家が怖がって、株を買うのをためらうからです。

🇨🇳 アジア市場・中国経済の弱さ

2026.01.31

🇨🇳 中国製造業PMI

49.3

⚠️ 50点以下 (赤点)



🇭🇰 香港ハンセン指数

-2.08%

大幅下落



🇨🇳 上海総合指数

-0.96%

軟調

📊 PMIの詳細 (50点が合格ライン)

赤色は不合格



注文が減っている！

「新しい注文」も「海外からの注文」も減っています。
工場で作っても売れないので、企業は人を減らし始めています。

「需要の弱さ」が深刻です。



金・銀・ビットコイン急落

2026.01.31



金 (Gold)

安全資産なのに...

▼ 8.7%



銀 (Silver)

大暴落!

▼ 28.5%



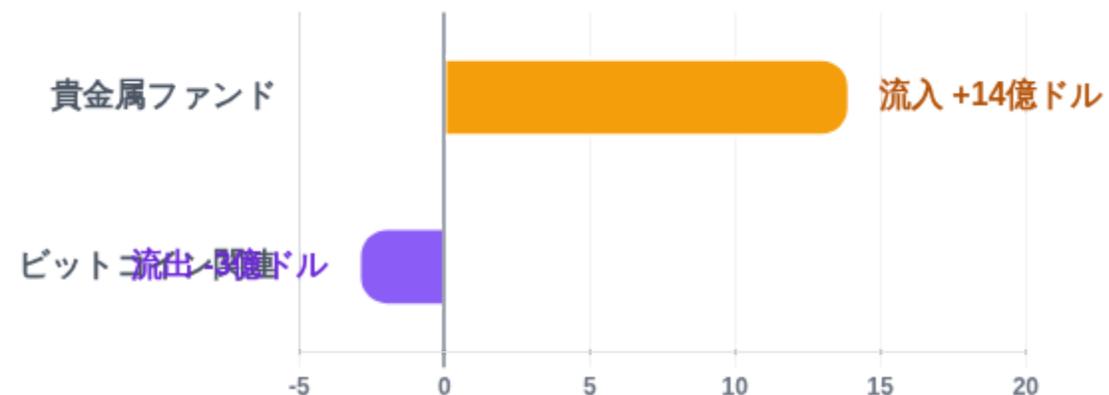
ビットコイン

8万ドル割れ

▼ 7.1%



お金の動き (資金フロー)



なぜ同時に下がった?



みんなが持っている資産を「手当たり次第に売って現金にする」パニック状態だったからです。

貴金属ファンドにはお金が入ってきている（買いたい人もいる）のに、売りたい人の勢いが強すぎて価格が下がっています。



お金持ちの消費が強い！

2026.01.31

家計の消費：目標を大きく上回る！



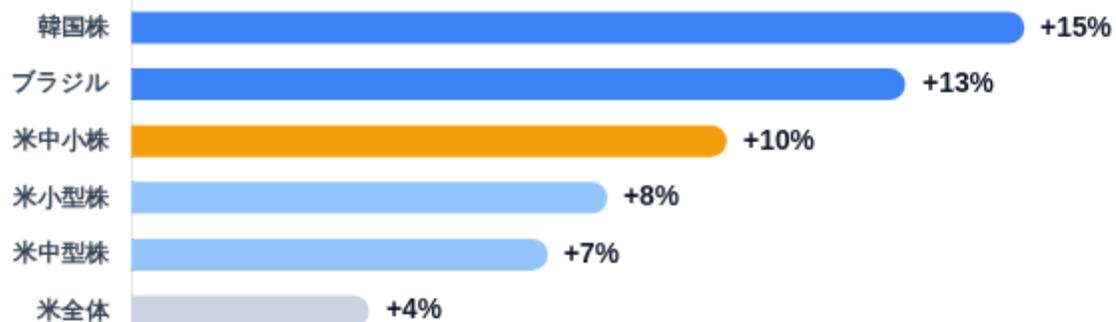
資産効果

財布の紐が緩んでる？

+790億ドル

株高などで資産が増えて、「これくらい使っても大丈夫！」と気が大きくなっている状態です。計算上の目標よりも消費が活発です。

市場の広がり：中小企業も元気！



Broadening (広がり)

一部だけじゃない！

+10% 上昇

IT大手だけでなく、中小企業の株（Russell 2000）も今年に入って大きく上昇。景気の回復が隅々まで広がっている良いサインです！



金価格と投資家心理

2026.01.31



長期：まだ上がる？

金価格の上昇は数年単位のトレンドです。過去の大相場が終わったのは「大きな出来事」があった時だけでした。

1974 ニクソン体制の転換

1980 金利を急激に上げた

2012 欧州債務危機の収束

2020 ワクチン開発成功



まだ「終わりの合図」は出ていません！



短期：みんな買いすぎ？

過熱度 9.4



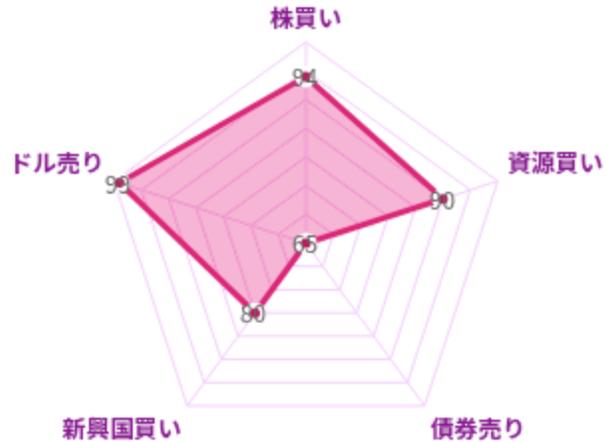
全員が強気すぎます！

クラス全員が「株は絶対上がる」と言っているような状態（過熱）。これ以上買う人がいないので、下がりやすい状態です。

⚠ 同じ方向に賭けている危険

偏りすぎ!

👥 みんなのポジション



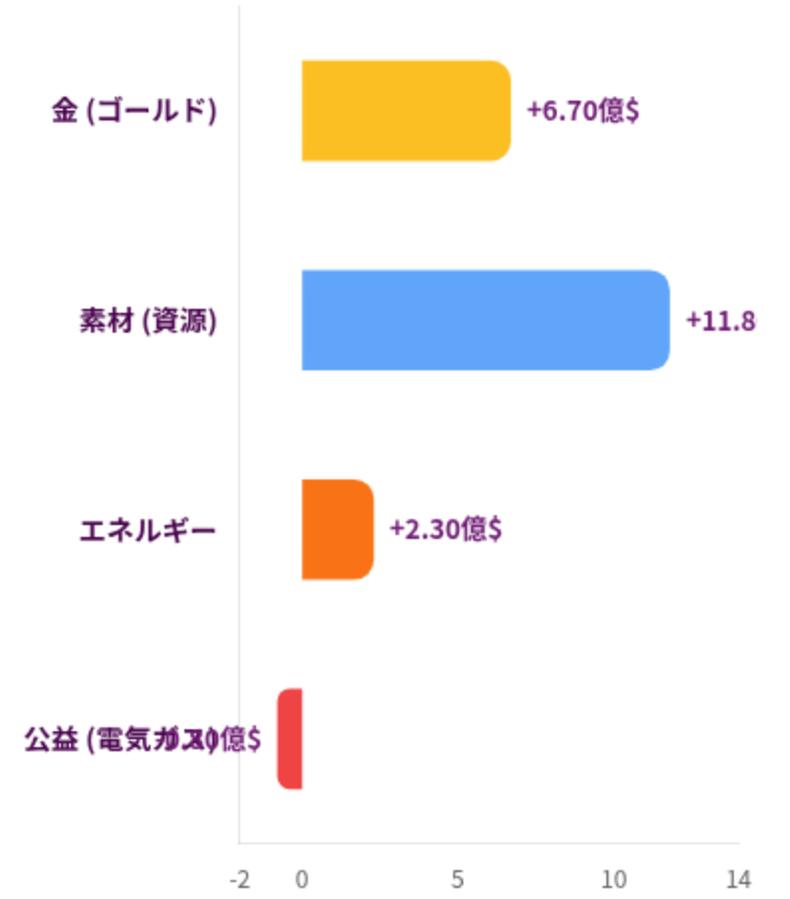
みんなが「株買い・ドル売り」に集中。
逆風が吹くと逃げ場がない!

📌 1社の影響がデカすぎ!



📌 多くの会社が上がっても、巨大企業1社がコケると全体はマイナスに...

🏃💰 お金の逃げ場所 (資金フロー)





借入コストと企業の強気度

2026.01.31

実質借入金利

4.20%

↓少し楽になった!

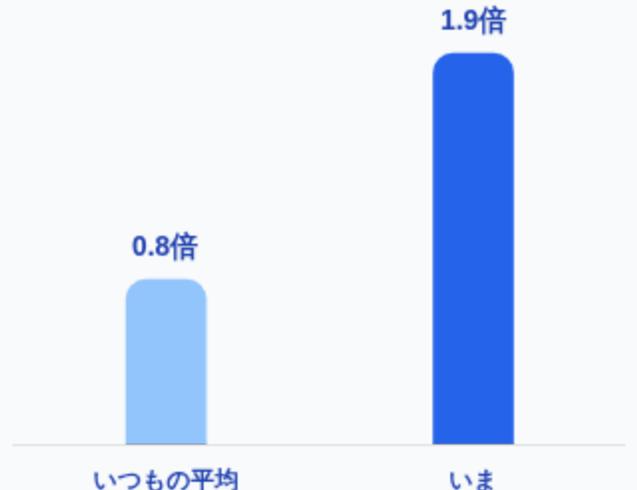


金利は下がってきましたが、過去と比べるとまだ高め。「すごく借りやすい」まではもう少し。

企業の自信度

1.9倍

💡かなり強気!



「業績もっと良くなるよ!」という企業が、「悪くなる」という企業の約2倍もいます。

プロの株保有率

92.6%

👥みんな持ってる



プロの投資家の9割以上が株を持っています。強気ですが、熱量は少し落ち着いてきました。

✨ まとめ：何に注意すべきか

2026.01.31

アメリカ

明暗くっきり

金利の動きが中小企業に厳しく、ドル高と金急落が重なりました。企業の借入にも不安の芽が🌱



ヨーロッパ

景気は好調！

経済成長は予想以上で安心感があります。でも、政治のニュースには少しドキドキ⚠️



アジア

元気がない...

中国の景気が心配です。金やビットコインの急落で、投資家の気持ちも冷え込み気味❄️



📋 注意点リスト

⚠️ 金利上昇 & ドル高

🔗 借入コストの連鎖

👥 みんな同じ方向に賭けてる？



毎日チェック

金利の動きをよく見よう！



守りを固める

景気に左右されにくい企業を重視



焦らない

過熱が冷めるまで待つのも手



借金に注意

借入が多い企業の株は慎重に